

2020 年度 ウェーハ再生事業における CO2 削減量 約 2,000 トン*

2021.05.14

当社の主要事業であるウェーハ再生事業において、2020 年度は、約 2,000 トン*に相当する CO2 排出量の削減を実現致しましたので、お知らせ致します。

ウェーハ再生事業の主力工場である、宮城県の三本木工場と台湾子会社の台南工場では、ともに ISO14001 の認証を有しており、年間 700 万枚近くのウェーハの加工をしております。

上記の 2 工場では ESG の「E」に当たる環境への取り組みとして、二酸化炭素（CO2）排出量の削減に取り組んでおり、2020 年度は 300mm 再生ウェーハ製品 1 枚当たりの CO2 排出量を前年比▲5.6%（三本木工場）、同▲10.3%（台南工場）削減致しました。これは、1 枚当たり CO2 削減量を年間の CO2 削減量に換算すると、約 2,000 トン*（2019 年度の両工場合計の CO2 排出量の約 9.2%）に相当する削減量となります。

CO2 排出量削減に当たっては、主に設備投資による生産効率の向上や従業員への ESG 教育の取り組み等の効果によるものです。

引き続き、一企業として、CO2 排出量の削減に取り組み、地球環境改善へ向け貢献できるような企業活動を継続してまいります。

*CO2 削減相当量は、再生ウェーハ 1 枚当たりの CO2 削減量（2020 年度の再生ウェーハ 1 枚当たり CO2 排出量から 2019 年度の数値を差し引いて算出）に、年間生産枚数（三本木工場と台南工場の合計生産枚数）を掛け合わせて算出した数値となります。